



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場会社名 株式会社 豊田自動織機 上場取引所 東・名
 コード番号 6201 URL <https://www.toyota-shokki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 大西 朗
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 渡部 亨 (TEL) 0566-22-2511
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績 (平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	529,788	△2.6	28,116	△8.4	55,325	△13.4	41,266	△11.1
28年3月期第1四半期	543,852	4.4	30,710	19.9	63,888	17.1	46,404	15.6

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △211,923百万円 (△339.1%) 28年3月期第1四半期 88,648百万円 (13.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	131.33	131.33
28年3月期第1四半期	147.71	147.68

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	3,772,329	1,882,167	47.9
28年3月期	4,199,196	2,113,948	48.5

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 1,808,218百万円 28年3月期 2,036,808百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	60.00	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,080,000	△2.3	58,000	△17.2	90,000	△9.7	62,000	△8.8	197.31
通期	2,200,000	△1.9	120,000	△10.9	177,000	△4.5	120,000	△34.4	381.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示(会計基準等の改正に伴う会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	325,840,640株	28年3月期	325,840,640株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	11,612,491株	28年3月期	11,613,812株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	314,228,184株	28年3月期1Q	314,165,986株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本四半期決算短信に記載されている将来に関する事項は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等の不確実性により、変更される可能性があります。
- ・為替レートにつきましては、通期で1USドル105円、1ユーロ120円を前提としております。
- ・業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・四半期決算補足説明資料は速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期を141億円(3%)下回る5,297億円となりました。

これをセグメントについてみますと、自動車におきましては、売上高は前年同期を132億円(5%)上回る2,621億円となりました。

このうち車両につきましては、RAV4・ヴィッツの販売台数は減少したものの、RAV4にハイブリッド仕様が追加されたことにより、売上高は前年同期を140億円(13%)上回る1,233億円となりました。

エンジンにつきましては、KD型ディーゼルエンジンが減少したものの、GD型ディーゼルエンジンが増加したことにより、売上高は前年同期を10億円(3%)上回る400億円となりました。

カーエアコン用コンプレッサーにつきましては、販売台数は欧州、北米を中心に増加したものの、為替変動による影響があり、売上高は前年同期を14億円(2%)下回る843億円となりました。

電子機器・鋳造品ほかにつきましては、電子機器は増加したものの、鋳造品が減少し、売上高は前年同期を4億円(3%)下回る143億円となりました。

産業車両におきましては、主力のフォークリフトトラックの販売台数は北米、欧州を中心に増加したものの、為替変動による影響があり、売上高は前年同期を120億円(5%)下回る2,396億円となりました。

繊維機械におきましては、織機が増加したものの、紡機が減少し、売上高は前年同期を8億円(6%)下回る139億円となりました。

その他におきましては、子会社でありました株式会社アサヒセキュリティおよび株式会社ワンビシアーカイブズの保有株式を2015年12月にすべて売却したことなどにより、売上高は前年同期を144億円(51%)下回る140億円となりました。

利益につきましては、グループあがての原価改善活動の推進、減価償却費の減少などがありましたものの、為替変動による影響などにより、営業利益は前年同期を26億円(8%)下回る281億円、経常利益は前年同期を85億円(13%)下回る553億円、親会社株式に帰属する四半期純利益は前年同期を52億円(11%)下回る412億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産につきましては、主に投資有価証券の時価評価額が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ4,268億円減少し、3兆7,723億円となりました。負債につきましては、主に繰延税金負債が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ1,951億円減少し、1兆8,901億円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2,318億円減少し、1兆8,821億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、連結売上高 2兆2,000億円、営業利益 1,200億円、経常利益 1,770億円、親会社株主に帰属する当期純利益 1,200億円を見込んでおります。

為替レートにつきましては、通期で1USドル105円、1ユーロ120円を前提としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計基準等の改正に伴う会計方針の変更)

一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備および構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

(2) 追加情報

(表示方法の変更)

従来、産業車両の販売金融事業から発生する損益につきましては、収益は「営業外収益」の「受取利息」に、費用は「営業外費用」の「支払利息」に含めて計上していましたが、当第1四半期連結累計期間から「受取利息」を「売上高」に、「支払利息」を「売上原価」に含めて計上することに変更いたしました。また、産業車両の販売金融事業に関する「長期貸付金」および「リース投資資産」につきましては、固定資産に計上していましたが、当第1四半期連結累計期間から正常営業循環基準に従い、流動資産に計上することに変更いたしました。

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	352,302	328,783
受取手形及び売掛金	280,807	264,302
リース投資資産	235,598	219,396
有価証券	10,871	10,877
商品及び製品	92,298	89,525
仕掛品	41,868	41,820
原材料及び貯蔵品	63,035	56,367
繰延税金資産	25,185	24,322
その他	159,054	146,272
貸倒引当金	△3,796	△3,536
流動資産合計	1,257,226	1,178,131
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	160,048	152,661
機械装置及び運搬具(純額)	451,334	423,478
工具、器具及び備品(純額)	27,449	25,531
土地	119,897	120,936
建設仮勘定	22,521	18,872
有形固定資産合計	781,251	741,481
無形固定資産		
のれん	76,980	68,388
その他	93,234	85,028
無形固定資産合計	170,214	153,416
投資その他の資産		
投資有価証券	1,945,123	1,655,754
繰延税金資産	14,109	13,303
退職給付に係る資産	8,215	7,965
その他	24,458	23,586
貸倒引当金	△1,403	△1,310
投資その他の資産合計	1,990,504	1,699,300
固定資産合計	2,941,970	2,594,198
資産合計	4,199,196	3,772,329

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	214,162	209,161
短期借入金	170,844	185,840
1年内償還予定の社債	19,999	19,999
リース債務	41,411	36,500
未払金	25,754	20,257
未払法人税等	47,473	10,952
繰延税金負債	149	89
役員賞与引当金	644	140
その他	153,195	159,150
流動負債合計	673,636	642,093
固定負債		
社債	191,555	191,555
長期借入金	508,593	452,426
リース債務	98,771	85,186
繰延税金負債	500,077	410,525
退職給付に係る負債	90,920	87,734
その他	21,692	20,639
固定負債合計	1,411,611	1,248,068
負債合計	2,085,248	1,890,162
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,462	80,462
資本剰余金	105,562	105,558
利益剰余金	789,502	811,915
自己株式	△41,266	△41,262
株主資本合計	934,260	956,674
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,105,544	903,531
繰延ヘッジ損益	360	686
為替換算調整勘定	22,813	△28,602
退職給付に係る調整累計額	△26,169	△24,072
その他の包括利益累計額合計	1,102,547	851,543
新株予約権	6	5
非支配株主持分	77,133	73,944
純資産合計	2,113,948	1,882,167
負債純資産合計	4,199,196	3,772,329

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	543,852	529,788
売上原価	441,394	430,136
売上総利益	102,458	99,652
販売費及び一般管理費	71,747	71,536
営業利益	30,710	28,116
営業外収益		
受取配当金	35,521	32,142
その他	3,944	1,677
営業外収益合計	39,466	33,820
営業外費用		
支払利息	2,791	2,200
その他	3,496	4,411
営業外費用合計	6,288	6,611
経常利益	63,888	55,325
税金等調整前四半期純利益	63,888	55,325
法人税、住民税及び事業税	19,166	13,248
法人税等調整額	△2,940	△939
法人税等合計	16,225	12,308
四半期純利益	47,662	43,016
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,258	1,749
親会社株主に帰属する四半期純利益	46,404	41,266

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	47,662	43,016
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,989	△202,175
繰延ヘッジ損益	998	326
為替換算調整勘定	18,109	△54,478
退職給付に係る調整額	△1,185	2,112
持分法適用会社に対する持分相当額	72	△725
その他の包括利益合計	40,985	△254,940
四半期包括利益	88,648	△211,923
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	86,593	△209,737
非支配株主に係る四半期包括利益	2,055	△2,186

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間において、18,853百万円の剰余金の配当を行っております。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

(単位:百万円)

	自動車	産業車両	繊維機械	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
売上高							
外部顧客への売上高	248,920	251,660	14,789	28,482	543,852	—	543,852
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,001	593	53	5,261	11,909	△11,909	—
計	254,921	252,253	14,843	33,743	555,762	△11,909	543,852
セグメント利益	6,148	21,770	287	2,415	30,620	90	30,710

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2 セグメント利益の調整額90百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

(単位:百万円)

	自動車	産業車両	繊維機械	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
売上高							
外部顧客への売上高	262,137	239,664	13,952	14,034	529,788	—	529,788
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,513	374	53	4,837	10,778	△10,778	—
計	267,651	240,038	14,005	18,872	540,567	△10,778	529,788
セグメント利益	6,499	18,969	977	1,626	28,072	43	28,116

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2 セグメント利益の調整額43百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 当第1四半期連結会計期間より、従来「物流」として記載していた報告セグメントについては、重要性が低下したことに伴い、「産業車両」および「その他」の区分に含めております。
なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。